

自由律俳句

おおくさ編集室選

コロナ禍に今年もおせち変わらずに 宝谷 長尾 智恵  
 願いを込めて三本左に縋う縄の出来栄え 茶屋 藤原 寿郎  
 今日も一日自分なりに友と遊べる幸せ 神戸上 柴田 篤子  
 今夜は皆既月食宇宙の不思議を眺めている 茶屋 長谷川由美子  
 歳重ねた私にも春への希望が南天を飾る 茶屋 木山 輝子  
 山茶花散らせ昨日も今日も掃かず置く 茶屋 小林 道子  
 白い寒さ青々と頑張る寒菊の赤や黄色 生山 渡邊 圭子

俳句

駄句駄句会編集室

除雪車よ 今朝もありがとう 寝床にて 萩原 岡本 健三  
 ボツボツと 地産のりんご 道の駅 宮内 木村萬佐子  
 帰国子の 馳走は柚子湯 自家産を 宮内 田邊登志美  
 立ち止り 雪中きわだち 寒椿 宮内 船越 裕子  
 冬日和 深き手の皺 母偲ぶ 矢戸 和田 淑子  
 診察を 待つクリスマス 飾られて 神戸上 笹間 玲子  
 空き家です 神仏肩くみ 春を待つ 霞 渡邊 文照  
 雪コロナ ゴム手つないで 笑みこぼれ 下石見 矢田貝 元

短歌

虎の威も効かぬコロナに卯の力 湯河 山田 司郎  
 今年あやかり難なく跳ばん  
 孫娘共通テスト腕だめし 目指す大学既に合格  
 政治家は清濁両刀使い分け 両刃の剣で我身を守る  
 寒中の白き小路をゆつくりと 雪を踏みしめノルディックウオーク  
 久方の二尺余りの雪降りて 争いのごと雪掻にくれ  
 上石見 福田 輝之  
 知らぬ間に心に鬼の住みつきて 日々の戦い勝ったり負けたり  
 明日にでも死んで良いと思っても 口に出しては百歳までと  
 下石見 佐伯 美鈴



人の動き (敬称略)

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	住所
原田 睦子	100歳	萩原 霞
柴田 紀美子	88歳	神湯 福河戸
佐伯 武則	90歳	池内 實子
入澤 智子	96歳	福馬 繁子
福伊田 年久	83歳	伊田 江惠
生田 中寛	93歳	田中 寛子
吉本 安生	85歳	岡田 幸子
山中 幸澄	94歳	松浦 澄子
大島 明	94歳	大島 明

(令和4年12月16日～令和5年1月15日受付分)

■世帯 1,903 (- 8) ■人口 4,144 (- 11)  
 ■男 1,959 (- 6) ■女 2,185 (- 5)

外国人を含めた世帯数と人口を掲載しています。  
 令和4年12月末日現在

「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

2月の日程

2・3月はお休みします

【問合せ先】

石田由香里 (080030529933)  
 浅野 博美 (09097341887)

「チョ」の表現



① 両方の手の人差し指と親指で四角の形(板子ヨコを表す)を作り、



② 下から上へパキンと折る仕草をする。



③ 右手をグーにしてあごの下に当て手首を軸にして2回下に動かす。

「手話表現には、色々な表現方法があります。」